

2026 年 9 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社大和証券グループ本社
代 表 者 名 代表執行役社長 荻野 明彦

**不動産セキュリティ・トークン「三井物産グループのデジタル証券
～品川・オフィス&ホテル～（譲渡制限付）」の引受
及びセキュリティ・トークンの累計引受総額 1,000 億円突破について**

このたび、株式会社大和証券グループ本社傘下の大和証券株式会社（代表取締役社長 荻野明彦、以下「大和証券」）は、三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社がアセットマネージャーを務める資産裏付け型セキュリティ・トークン¹（以下「本件 ST」）の募集における引受事務主幹事を務めましたので、その概要についてお知らせいたします。

また、本件 ST の引受により、大和証券の資産裏付け型セキュリティ・トークンの累計引受総額は約 1,078 億円（2026 年 9 月 1 日現在）となり、累計引受額が 1,000 億円を突破いたしました。大和証券は、金額ベースで国内トップクラスのシェアを有しており、国内の不動産セキュリティ・トークン市場を牽引しています。

1. 本件 ST の概要

大和証券が引受事務主幹事を担当した「三井物産グループのデジタル証券～品川・オフィス&ホテル～（譲渡制限付）」は、東京都品川区にあるオフィス・ホテル等の複合施設「品川シーサイドイーストタワー」を裏付け資産とする不動産 ST です。本件 ST の発行額は約 174 億円となります。

本件 ST は、金融商品取引法上の有価証券として発行され、株式会社 Progmatt が運営するセキュリティ・トークン発行プラットフォームにて発行、管理されます。投資対象不動産「品川シーサイドイーストタワー」は、東京臨海高速鉄道りんかい線「品川シーサイド」駅から徒歩約 2 分に立地する東京 A グレードビル（オフィスとホテルの複合施設）です。投資家の皆様は、本件 ST を通じて、都心近接エリアに所在するハイグレードな複合不動産への希少な投資機会を得ることが可能となります。

¹ 「資産裏付け型セキュリティ・トークン」とは、不動産、再生エネルギー等の資産を裏付けとした、有価証券の性質を有するトークンであり、ブロックチェーン等の先端技術を活用して発行、管理される金融商品。我が国においては 2020 年 5 月 1 日に施行された改正金融商品取引法及び関連する政府令の改正施行により「電子記録移転有価証券表示権利等」として規定された。

2. 本件の意義、背景

国内の不動産 ST 市場は着実に成長してきていますが、ブロックチェーン技術の進化とともに、更なる成長の可能性を秘めています。大和証券グループは、セキュリティ・トークンオフアリング及びブロックチェーン技術を、中期経営計画「“Passion for the Best” 2026」において経営方針として掲げる「お客様の資産価値最大化」の実現に資する重要技術であると位置づけ、これまで培ってきた金融、証券ビジネスの豊富な経験と知見を活かし、この成長市場をさらに牽引する先駆者としての役割を果たすべく、積極的に取り組んでまいりました。

累計引受総額 1,000 億円の突破は、こうした取り組みの成果であるとともに、国内の不動産 ST 市場が着実に拡大していることを示すものと考えています。大和証券は、本件 ST の引受を通じて、ブロックチェーン技術を活用した不動産投資商品の普及を一層推進し、投資家の皆様により幅広い選択肢と優れた利便性を提供するとともに、不動産投資市場全体の利便性向上や効率化、健全で魅力的なセキュリティ・トークン市場の形成に貢献してまいります。

大和証券グループは、今後も「金融・資本市場のパイオニア」として、ブロックチェーン等の先端技術を活用し、事業会社のお客様に対しては、保有資産のセキュリティ・トークン化等を通じた多様な資金調達手段の提供を、投資家のお客様に対しては、資産裏付型 ST による魅力的な投資機会の提供を行い、「お客様の資産価値最大化」に貢献してまいります。

なお本件 ST は、金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

<投資対象不動産：品川シーサイドイーストタワー>



以 上

※ 本書面は、資産裏付型 ST の取扱いについて、一般向けの公表のみを目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず個別の金融商品等への募集、勧誘を目的とするものではありません。